



No. 326
May
2022

IMAGINEのストレートパーマについて

これから徐々に雨の日が多くなる季節、癖毛で悩む方には嫌な季節になります。ベタンとなりにくく、質感は断然良くなり、ダメージもほとんど無しと言っても過言ではないIMAGINEのオリジナル酸性ストレート。

▶ どういう仕組みでそうなるのか？

配合例： 高濃度トリートメント100、溶剤45、カーリング剤5、GMT(基剤)30
等々、髪の毛の状態、ダメージの状態、硬さ太さ等々を勘案し、都度上記の配合を変え調整しています。
そうする事で、

うねりを取りながら自然な質感に仕上げる事ができ、毎日の手入れが格段に「楽」になります。縮毛矯正と違いピシーッとまっすぐになることなく、根元が出てきても毛先とのコントラストが少ないため、ある意味長持ちもします。何よりダメージレスなのが魅力です。



- 最近なぜかうねりが出てきた方
- 広がるのが嫌な方
- 毎日のブロー時間を短縮したい方
- 髪にツヤを出したい方 ...

一度スタッフにご相談ください。



筆順指導の手びき？！

娘の漢字をみていたとき思ったのですが、書き順が違う？！
もしかして今は書き順が違う？そこで調べてみました！
調べてみると何処でも『筆順指導の手びき』という言葉が！

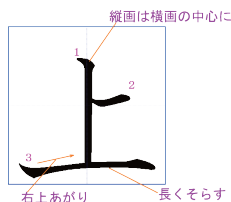
なにそれ？

日本の学校教育において筆順を定めているのは、1958年に文部省著作として出版された『筆順指導の手びき』という書物が教育現場に浸透したことにより、「昔」と「今」で書き順が違ってきたそう。実は正しい書き順は昭和33年から変わっていないようですが書き順の違いは、書道の書き方の影響や地域によって違いが生じたということも考えられるそうです。

たとえば、『上』という漢字。

今 → 縦線が一画目だそうです

昔 → 横線が一画目で縦線が二画目で書いていた方が多い



“ト”の部分で『上』と似ている漢字の『点』も、縦線が一画目です。

ほんの一部ですが、上・点・店・感・盛・必・発・祭・田・由などは書き順が2つ以上示されている漢字があるそうですよ

娘さんやお孫さんの宿題を見てあげるときなど書き順が気になるかもしれませんが是非、「今はそうやって書くのね～」ぐらいで見守ってあげてください！

(八戸の里店 中島)

西井のビューティーコラム

シミ対策に必要な食物

紫外線が強くなる3月。身体の内側からのシミ対策も重要です。

抗酸化作用のあるビタミンC、E、βカロチン。

メラニン色素の沈着を抑制するL-システイン。

新陳代謝を促進するビタミンB等を意識して摂取したいです。

おすすめの食材は、モウイ、カボチャ、ゴーヤ、ブロッコリー、トマト、鮭、蕎麦、ほうれん草、パプリカ等です。

普段からの紫外線対策と内側からのケアを心がけましょう。